

フジ精密(株)

大垣市・電子部品・自動車部品の製造、検査

従業員数／男性110名 女性70名 計180名 ※令和6年11月現在

エクセレント POINT

- ①社員の業務改善提案による作業効率化で時間外労働時間を削減
- ②会社主導のコミュニケーションで絆づくり
- ③新入社員にタブレットを配布し、交流会や研修会に活用



職場環境や作業の改善を提案する「ビフォーアフター報告書」はすべて掲示され、来客者も社の取組みが一目で分かる。



お世話役制度で新入社員に相談できる人をつくる。

交流の時間を持つことで新入社員のケアを行っている。そのほか、新入社員にタブレット端末を配布し、ビデオ会議アプリを活用したお世話役交流会や研修会を実施。場所にとらわれることなく、社員間のコミュニケーションを形成することで絆を結び、安心できる人間関係により、家庭でも笑顔で過ごせる余裕づくりを促している。



オンラインでの研修・交流で場所にとらわれないコミュニケーションを行う。

社員の安心・余裕は「コミュニケーション」で

フジ精密では、時代の流れに合わせて働き方を柔軟に変化させている。身の周りの無駄な作業をなくすため、作業改善について効果検証・提案する「ビフォーアフター報告書」を実施し、仕事を時間内に終わらせるよう取り組んでいる。また、新たな取組みとして、コミュニケーションを重視した、上司と部下で毎月一回

行う評価面談は、部下側から仕事ぶりをアピールすることで、評価に対する相互理解を深めている。この面談では上司と腰を据えて話すことができるため、職場や仕事における不安や悩みを共有し、解決に向けた手立てを考えるための大切な場としても機能している。

新入社員一人ひとりに、お世話役として先輩社員が寄り添う「お世話役制度」を導入し、定期的に